

平成28年度 健全化判断比率の状況		比率 の 状 況	実質赤字比率 (%)	—	実質公債費比率					
※括弧内〔早期健全化基準(財政再生基準)〕			連結実質赤字比率 (%)	—	区分		決算額 (単位:千円、%)	左の内訳		
実質赤字比率 [15.00(20.00)]			実質公債費比率 (%)	6.1	元利償還金の額(繰上償還額を除く) (1)		487,452	(2)の内訳		
連結実質赤字比率 [20.00(30.00)]					公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金 (2)		133,483	簡易水道事業	97,923	
実質公債費比率 [25.0(35.0)]		将来負担比率 (%)	16.3	一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金 (3)		177,042	宅地造成事業			
将来負担比率 [350.0]				債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの (4)		22,814	水道事業		126	
実質赤字比率				分子	災害復旧費等に係る基準財政需要額 (5)		421,676	(3)の内訳		
区分		決算額(単位:千円、%)			事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (6)		122,969	須賀川地方広域消防組合		
繰上充用額(A)		0			密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (7)		32,400	石川地方生活環境施設組合		
支払繰延額(B)		0			小計((1)~(4))-(5)~(7)) (A)		243,746	一括算入再配分相当額		
事業繰越額(C)		0			標準財政規模 (8)		4,605,311	国営事業負担金		
標準財政規模(D)		4,605,311			(5)~(7)の額 (9)		577,045	社会福祉法人補助金		
実質赤字比率((A)+(B)+(C))/D)		—			小計(8)-(9) (B)		4,028,266	その他		
連結実質赤字比率			資金不足比率	実質公債費比率(A)/(B) × 100		6.05089				
区分		決算額(単位:千円、%)		3カ年平均(7.11545+ 5.43206 + 6.05089)/ 3		6.1				
実質収支	一般会計等	一般会計(1)	318,668	/	将来負担比率					
		土地開発事業特別会計(2)	7,811		区分		決算額 (単位:千円、%)	左の内訳		
		(3)			将来		平成28年度末一般会計等の地方債現在高 (1)	6,069,734	(2)の内訳	
		(4)			負担		債務負担行為に基づく支出予定額 (2)	69,319	国営事業負担金	
		(5)			額		公営企業債等の元利償還に対する繰入見込額 (3)	1,131,548	社会福祉法人補助金	
	その他特別会計	国民健康保険特別会計(6)	118,972		組合等の地方債の元利償還に対する負担見込額 (4)		193,282	その他		
		介護保険特別会計(7)	40,368		退職手当支給予定額のうち負担見込額 (5)		1,399,120			
		後期高齢者医療特別会計(8)	1,114		平成28年度末充当可能基金現在高 (6)		2,513,955			
		(9)			特定の歳入見込額 (7)		115,181	(3)の内訳		
		(10)			地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額 (8)		5,575,966	決算額(単位:千円、%)		
資金不足額又は資金剰余額	法適用企業	水道事業会計(11)	535,197	/	小計(将来負担額-(6)~(8)) (A)		657,901	簡易水道事業特別会計		
		(12)			標準財政規模 (9)		4,605,311	宅地造成事業特別会計		
		(13)			災害復旧費等に係る基準財政需要額 (10)		421,676	(4)の内訳		
		(14)			事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (12)		122,969	須賀川地方広域消防組合		
		(15)			密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (14)		32,400	石川地方生活環境施設組合		
	法非適用企業	簡易水道事業特別会計(16)	7,342		小計(標準財政規模(9)-算入公債費等(10)~(15)) (B)		4,028,266			
		宅地造成事業特別会計(17)	—		将来負担比率(A)/(B) × 100		16.3			
		(18)								
		(19)								
		(20)								
連結実質赤字額((1)~(20)の計) (A)		0								
標準財政規模(B)		4,605,311								
連結実質赤字比率(A)/(B) × 100		—								

(注) 連結実質赤字額は、全ての会計で黒字のため「0」、実質赤字比率、連結実質赤字比率及び資金不足比率は、「—」表示。